

令和3年 9月 21日(火) 中央学校給食センター

【献立名】 小型ミルクパン 牛乳 ソース焼きスパゲッティ
えびと大豆のから揚げ キャロットサラダ お月見ゼリー



【ひとロメモ】

十五夜について知ろう

(食事と文化)

「月々に、月見る月は多けれど、月見る月は、この月の月」と昔の人がよんだ歌があります。「この月の月」というのは、旧暦の8月15日の月のことで、今年は今日の夜に見える月です。

この日の月は中秋の名月、または十五夜と言って、1年の中で、月が一番美しく見える日です。満月を鑑賞するこの行事は中国ではじまり、平安時代に日本に伝わってきました。この日には、昔から里芋や団子、枝豆など、その年にとれた食べ物をお供えし、すすきを飾り、静かに満月を眺めました。また、里芋をお供えすることから「いも名月」と呼ぶこともあります。

今日は、お月見ゼリーがついています。味わっていただきましょう。

令和3年9月21日(火) 第二学校給食センター

(献立名) 小型コッペパン 牛乳 ソース焼きスパゲティ ごぼうチップス
海藻サラダ お月見ゼリー



【ひとロメモ】

十五夜について知ろう

(食文化)

月見は、十五夜と十三夜に、秋の収穫物を供えて月をながめる行事です。

月見のお供えものには、ススキや団子、さといもなどがあり、それぞれに意味があります。

月見のススキは、「依代」(神がよりつくもの)といわれています。

団子は、米を粉にして作った団子で、収穫への感謝の意味があります。

そのほかさといもは、十五夜の時期にさといもがとれる時期でもあり、その恵みに感謝をする意味があります。

今日9月21日は十五夜です。美しい月が見られるといいですね。

令和3年 9月 21日(火) 飯山学校給食センター

【献立名】 小型ミルクパン 牛乳 ソース焼きスパゲティ
キャロットサラダ 小えびと大豆の唐揚げ
お月見ゼリー

《今日の丸亀産の食材》
にんにく パセリ
玉ねぎ



【ひと口メモ】

十五夜について

(食事と文化)

今日のめあては「十五夜について知ろう」です。

昔の人が詠んだ歌に「月々に、月見る月は多けれど、月見る月は、この月の月」という歌があります。この歌は「毎月のように月を鑑賞できる月があるけれど、名月を見る月といえはまさに今月のこの月だね」という意味だそうです。

「この月の月」というのは、旧暦の8月15日の月のことで、今年は今日、9月21日の夜に見える月です。中秋の名月、または十五夜といって一年中で月がいちばん美しく見える日です。

満月を鑑賞するこの行事は、中国で始まり平安時代に日本に伝わってきました。この日には、昔から里芋、だんごなど、その年にとれた食べものをお供えし、すすきを飾り、静かに満月を眺めました。特に里芋をお供えすることから「いも名月」と呼ぶこともあります。

今日の給食ではお月見ゼリーが登場していますね。今夜は、家で家族一緒にお月見してみましよう。